

金小だより

令和5年5月30日
第2号
金山町立金山小学校
学校だより

パワー! 全力を出し切れ すぎっ子! 210名の力を結集した 春季運動会

5月20日(土)に運動会を行いました。運動会テーマ「パワー! 全力を出し切れ すぎっ子!」は、体育委員会が中心となって全校に募集を呼びかけ、決定したものです。

- 仲間と競争・競走する楽しさを味わう
- 目標タイムを目指して、よりよいフォームで走る(徒競走)
- 仲間と作戦を立て、工夫して競技する(団体種目、応援合戦など)
- 集団で表現する楽しさを味わう(キッズソーラン、応援合戦など) ほか



これは、運動会の主なねらいです。他にも、もっとあるかもしれません。体育の授業、休み時間の練習の様子から、応援団を中心とした取組はもちろん、低学年から高学年まで、勝負にこだわったり、出来栄の美しさを追求したりして、一人一人ががんばっていることがよくわかりました。さらに、当日は、大勢の観客、声援に後押しされて、いつも以上の力を発揮できたというのも、運動会のよさだと思えます。真剣に競技に臨む姿は、見ている人の心を揺さぶるものだと改めて感じた運動会でした。子どもたちへの、温かい声援に感謝申し上げます。

仲間との「かかわり」・仲間の「存在」が「パワー」に…

一方、いろいろな理由から運動会の練習や体育の授業に、なかなか前向きな気持ちにならない人もいたかもしれません。心の中で葛藤しながら気持ちを奮い立たせ、練習や運動会当日に臨んだ人もいたことでしょう。そこには、一緒にがんばる「仲間」の存在が大きく影響したのだと思えます。一人ではくじけてしまいそうでも、「仲間」の存在や「かかわり」が「パワー」を与えてくれたのだと思えます。もちろん、ご家族の励まし・見守りも…。



もちろん、ご家族の励まし・見守りも…。

運動会を盛り上げた応援団をはじめとする高学年の姿は素晴らしものでした。皆さんのがんばりに拍手を送りたいと思います。子ども一人一人が「主役」となれる学校行事をはじめとした教育活動を、これからも全職員で考えていきます。

今年の見童会目標

スローガン
満開

協力、満足、笑顔あふれる学校

「協力」という言葉には、みんなで力を合わせて物事に当たるという意味があります。学校全体、各学年でみんなで力を合わせ、楽しい学校生活を送ってほしいと考えました。それに加え、「満足」と「笑顔」という言葉を入れました。「満足」には、望みがみちたりているという意味があり、「笑顔」には、自分自身が楽しいという意味と、一緒にいる人を安心させる効果があると信じています。協力し合うことが日常になり、一人ひとりの望みがみちたり、満足感のある毎日を過ごすことのできる、自然な笑顔があふれる学校にしていきたいと考えます。

【見童会総会議案書 運営委員会より】

これは、4月27日（木）に行われた見童会総会において、運営委員が説明した今年の見童会目標、スローガン、そして方針です。参加した4～6年生は、真剣なまなざしで、各委員会の説明に耳を傾けていました。

運営委員会

- あいさつ運動
- ありがとうBOX
- 集会の運営
- 代表委員会運営

図書委員会

- 図書室の整頓
- 図書当番（貸出）
- ポップ作り
- おすすめの本紹介

保健委員会

- 健康観察簿配布
- 掃除用具点検
- 石鹼補充
- 病気・けが予防

体育委員会

- 運動会
- スポーツ大会
- 遊具の管理
- パワーアップマラソン

放送委員会

- 朝・昼の放送
- 行事の感想発表の放送
- インタビュー、クイズ

給食委員会

- 給食メニュー紹介
- 片付けコンテスト
- 栄養素解説
- 健康的なおやつ紹介

JRC委員会

- 花の水やり
- 節電の呼びかけ
- 赤い羽根共同募金
- 書き損じハガキ回収

第1号で、子ども一人一人に「主体性」を身につけてほしいということを書きました。PTA総会でも、保護者の皆様に同様の話をしました。見童会総会は、まさに「主体的」に活動を考えることがねらいです。

今年1年、子どもたちは、一人一人が楽しく、満足のいく学校生活が送れるように、自分たちで計画を立て、いろいろな課題をみんなで協力して解決していきます。見童会目標の「協力、満足、笑顔あふれる学校」を目指して、子どもたちはどんな姿を見せてくれるのか、今からとても楽しみです。



PTA総会でお話したこと（こんな学校にしたい）

- ◆ 「居心地のよい」学校・職場 子ども・保護者・職員の Well-being（幸せ）
- ◆ 子どもの「主体的な」学び 子どもを信じる！ 大人が「待つ」ことも大切！
- ◆ 働き方改革・職員の業務改善・削減 → 子どものために！ ご理解ください

